



K-mix
ALWAYS BE WITH YOU.

いつも
ここに
いるよ。



神谷宥希枝の**独立宣言**

ザ☆オーディション Vol.11

結果報告

【日時】 2019年3月10日(日) 【会場】 K-mix 本社 1F space-K

【司会】 神谷宥希枝(「神谷宥希枝の独立宣言」パーソナリティ)

【出場者】

■ カヴァー部門

(沼津地区審査選出)うの (静岡地区審査選出)菊池諒真・井口明海 (浜松地区審査選出)白井恵太

■ オリジナル部門

(沼津地区審査選出)土橋悠宇、大塚友紀、ザ☆スインパセティック

(静岡地区審査選出)石田羽笑、macha、under Earth

(浜松地区審査選出)Moa、tori licca、Ritomo

【ゲスト】 諭吉佳作/men(ザ☆オーディション Vol.10 ナイス・パフォーマンス賞)

【審査員】 塩田隆(ビクターエンタテインメント 制作本部 ADグループ ゼネラルマネージャー)

棚橋 UNA 信二(音楽プロデューサー、アレンジャー)

桂井靖彦(PAC制作部 課長 ディレクター・CMプランナー)

久保田克敏(K-mix 放送事業本部副本部長)

【協賛】

ヤマハミュージック・リテイリング浜松店 SCA サウンドソリューションズ社

やらまいかミュージックフェスバル実行委員会

【協力】

LIVE HOUSE 浜松窓枠 音楽天国 すみやグッディ MUSIC LA FESTA 富士アニマルネスト

クエストミュージックワークス アバロン ソニックシステム

毎週金曜 21:30～22:00 放送中「神谷宥希枝の独立宣言」発の県内アマチュア・ミュージシャンのオーディション、「神谷宥希枝の独立宣言 ザ☆オーディション Vol.11」が、3月10日(日)K-mix 本社 1Fspace-K で開催されました。

当日は4名の審査員、一般観覧者、出場アーティストのサポーター、音楽関係者、合わせて約250名が見守る中、応募者128組から地区審査を勝ち抜き、最終オーディションに勝ち残ったカヴァー部門3組、オリジナル部門9組の計12組が出場しました。

結果、カヴァー部門グランプリは豊川市在住で浜松のボーカル・スクールに通う中学2年生、白井恵太がギター弾き語りで演奏したTHE BLUE HEARTSのカヴァー「青空」で、オリジナル部門は静岡市の大学3年生ギター弾き語りシンガー・ソングライター、Ritomo が赤裸々な歌詞が衝撃的な「我が春」でそれぞれ獲得しました。

また、当日オーディエンス投票の得票数が最も多かったアーティストに贈られるオーディエンス賞は、カヴァー部門は白井恵太が受賞し、グランプリとのダブル受賞、オリジナル部門は浜松市の女性ギター弾き語りシンガーで、地元にも多くのファンを持つ大塚友紀が「ひとり」で受賞しました。

更に出場者全組から選ばれるナイス・パフォーマンス賞は、土橋悠宇、石田羽笑、Moa、tori licca、ザ☆スインパセティックの5組に授与されました。

ファイナリストの演奏の後には、Vol.10 でナイス・パフォーマンス賞を受賞、その後「Eggs」や「Sound Cloud」での楽曲発表を始め、「Eggs」では長期間人気ランキング1位をキープ。そしてTOKYO FM「未確認フェスティバル2018」に出場、見事、審査員特別賞を受賞した中学3年生シンガー・ソングライター、諭吉佳作/men のゲスト・ライブが行われました。ザ☆オーディション Vol.8 でグランプリを獲得し、昨年、日本の音楽シーンでも最も注目された高校生シンガー・ソングライターとなった崎山蒼志に続き、全国的注目を集めるようになった彼女のパフォーマンスに会場全体が釘付けとなりました。

グランプリの白井恵太とRitomoには1曲レコーディングの機会が与えられる他、10月に行われる「第13回やらまいかミュージックフェスティバル in はままつ」の「お披露目ステージ」に出演する権利も与えられます。また、オリジナル部門グランプリを獲得したRitomoの「我が春」はK-mixでヘビーローテーションされます。



カヴァー部門グランプリ&オーディエンス賞

白井 恵太



オリジナル部門グランプリ

Ritomo



オリジナル部門オーディエンス賞

大塚 友紀



ナイス・パフォーマンス賞

(前列左より)Moa・石田羽笑・tori licca・土橋悠宇

(後列)ザ☆スインパセティック



ゲスト・ライブ
諭吉佳作/men